



IT新改革戦略

- いつでも、どこでも、誰でも
ITの恩恵を実感できる社会の実現

概要

平成18年1月19日

IT戦略本部

我が国のIT戦略の歩み

Stage1

IT基本法
IT戦略本部設置
(本部長：内閣総理大臣)

e-Japan戦略
(2001年1月)
IT基盤整備

e-Japan戦略
(2003年7月)
IT利用・活用重視

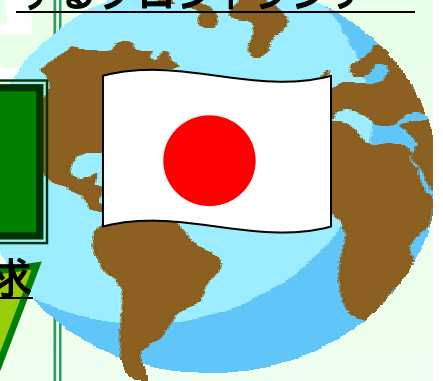
Stage2

IT新改革戦略
(2006年1月)

ITの構造改革力の追求

世界のIT革命を先導
するフロントランナー

自律的IT社会の実現



2001

2003

2006 ~

改革

IT化を妨げる
社会的制約を排除



IT
(改革を支えるツール)

ネットワークインフラの整備

子どもたちや技術への投資

構造改革による飛躍

- ITの「新たな価値を生み出す力」や「課題解決力」で構造改革を推進

利用者・生活者重視

- ユニバーサルデザイン化されたIT社会を構築

国際貢献・国際競争力強化

- 課題解決力を通じた国際貢献・国際競争力強化

今後のIT施策の重点

ITの構造改革力の追求

- ITによって日本社会が抱える課題を解決 -

ITによる医療の構造改革

レセプトの100%オンライン化

ITを駆使した環境配慮型社会

ITでエネルギーや資源の効率的な利用

世界に誇れる安全で安心な社会

地上デジタルによる災害情報提供で被害軽減

世界一安全な道路交通社会

ITSを活用し交通事故を未然防止

世界一便利で効率的な電子行政

オンライン申請率50%達成

IT経営の確立による企業の競争力強化

ITによる部門間・企業間連携の強化

生涯を通じた豊かな生活

テレワーク、e-ラーニングの活用

今後のIT施策の重点

IT基盤の整備

- ITの構造改革力を支え、ユビキタスネットワーク社会への基盤を整備 -

ユニバーサルデザイン化されたIT社会

誰もが安心利用し、恩恵を享受できるIT開発推進

デジタル・ディバイドのないインフラ整備

いつでも、どこでも使えるユビキタス化

世界一安心できるIT社会

不正アクセス等サイバー犯罪の撲滅

次世代を見据えた人的基盤づくり

教員一人1台のPC、モラル教育の推進

世界に通用する高度IT人材の育成

高度IT人材育成機関の設置等

次世代のIT社会の基盤となる研究開発の推進

中長期的な技術戦略の策定

世界への発信

- 構造改革力追求の世界への発信と国際貢献 -

国際競争社会における日本のプレゼンス向上

世界の一翼を担う情報ハブ

課題解決モデルの提供による国際貢献

ITによるアジア諸国等への貢献

IT戦略の推進体制

IT戦略本部

IT戦略本部のリーダーシップ
重要政策課題の選定
重点計画による施策の重点化・加速化
電子政府の構築・運用の調整
重複投資の回避、優先順位の判断
他の会議・本部との密接な連携

評価専門調査会

P D C Aサイクルの確実な実施
成果目標の明確化と厳格な評価
分科会設置による評価体制の強化
評価に基づく施策の見直し